

## 東武浅草駅における駅複合型施設の提案 Proposal of a station complex facility at Tobu Asakusa Station

佐藤信治<sup>1</sup>, ○姫野由衣<sup>2</sup>,  
Shinji Sato<sup>1</sup>, \*Yui Himeno<sup>2</sup>

During the Edo period, Asakusa was a hub where people, goods, and money gathered.

Tobu Railway's Asakusa Station, which has supported traffic, is the gateway to central Tokyo, where tourists visit the Nikko and Kinugawa areas and business travelers visit the Tochigi and Gunma areas.

When it opened as Asakusa Kaminarimon Station in 1931, the Matsuya Asakusa department store was added, and it was Tokyo's first department store directly connected to a terminal station. Asakusa is a city that has long maintained its glamor and downtown atmosphere, and is a fusion of Japanese tradition and modernity. After the COVID-19 pandemic, many foreign tourists have visited it again, and future development is expected. However, Tobu Asakusa Station has various problems, such as its weak function as a terminal station. Therefore, we propose moving Asakusa Station to a railway bridge and creating a station complex with various functions to further increase mobility in the surrounding area.

### 1. はじめに

江戸期、浅草は浅草御蔵に米蔵が設置され、給料として支払われた米を金に換える札差商人が原動力となり、人・モノ・金が集まる拠点であった。

加えて、浅草は隅田川や水路に囲まれており、あらゆる娯楽が集積している地理的特性を持っている。

その交通を支えてきた東武鉄道の浅草駅は日光・鬼怒川エリアへの観光や、栃木・群馬エリアへのビジネス利用が行われる東京都心の玄関口である。

1931年に浅草雷門駅として開業した際に百貨店の松屋浅草が併設され、東京初のターミナル駅直結型の百貨店として古くから華やかさと下町情緒を守り続けてきた。日本の伝統と現代が融合した街である浅草はコロナ禍の後、再び外国人観光客が多く訪れており、今後の発展も期待ができる。

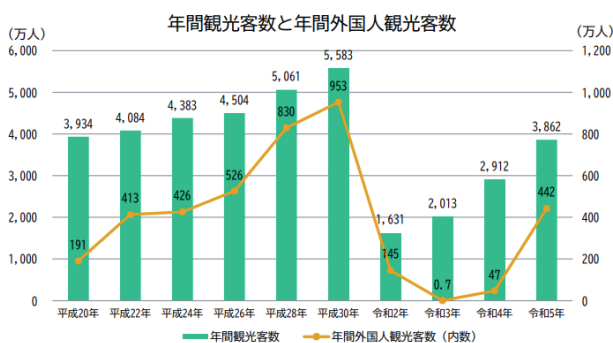


Figure 1. Annual Trends in the Number of Tourists [1]

東武浅草駅と東京スカイツリー駅の間には2020年に「すみだリバーウォーク」が造られ、江戸から現代へと連続的に変化した浅草と時空を超えたランドスケープであるスカイツリーが生んだ非連続性の二拠点を

結び回遊性を高める取り組みが行われている。

しかし、東武浅草駅は駅の構造上の理由で両数の多い編成は入線に制約があり、ターミナル駅としての機能が弱いなど様々な問題がある。

そこで、浅草駅を鉄道橋に移し、様々な機能を持ち、周辺の回遊性をさらに高める駅複合型施設を提案する。

### 2. 計画背景

#### 2.1 立地による東武浅草駅の制約

駅舎を出てすぐに半径100mの急カーブが存在し、15 km/hの速度制限がかかっている。ゆっくりと隅田川を渡る風景は浅草らしい情緒を伴ってはいるが、車輪とレールの摩擦音による騒音問題などを引き起こしている。また、立地によりホームの先端も急カーブにかかっており、ホームの延長が不可能なことから、車両の全てが入りきらず事故も多く発生している。



Figure 2. Photo of Tobu Asakusa Station

#### 2.2 浅草の構成要素となる外観

1931年に開業した後、1974年に外壁をアルミルーバーで覆いモダンな装いをしていたものを、2012年に開

1: 日大理工・教員・海建 Department of Oceanic Architecture and Engineering, College of Science and Technology, Nihon University.

2: 日大理工・学部・海建 Department of Oceanic Architecture and Engineering, College of Science and Technology, Nihon University.

業時の外装にリニューアルし、時計塔も復活された。

昭和のレトロな雰囲気と混在した浅草・雷門・仲見世界限では、街並みの構成においては存在感がある建物であり、浅草のシンボリック的要素であるといえる。

### 3. 基本計画

#### 3.1 回遊性を生む新しいシンボルの創出

本計画では、東部浅草駅の駅複合型施設及び親水空間の設計を行い、現在の東武浅草駅の建築的遺産を保存しシンボルへと変容させる。

#### 3.2 情緒あふれる大衆文化の伝承

伝法院や二天門、浅草神社などが伝える江戸風情と近代から続く浅草六区の大衆娯楽文化から醸し出される雰囲気を活かし文化の伝承へと取り組む。

### 4. 建築計画

#### 4.1 計画敷地

東京都墨田区向島一丁目に位置する鉄道橋を計画敷地とする。この鉄道橋は全長約160mの橋であり、東武鉄道浅草駅とスカイツリー間の中間に位置し、北十間川沿いに墨田区の小梅橋船着き場が設置されたことにより小型船のクルージングなど舟運との接続も便利な拠点である。

回遊性が乏しく、別々の目的地となっていたスカイツリーと浅草を結ぶため設置されたすみだリバーウォークを活用し、駅舎を設置する。

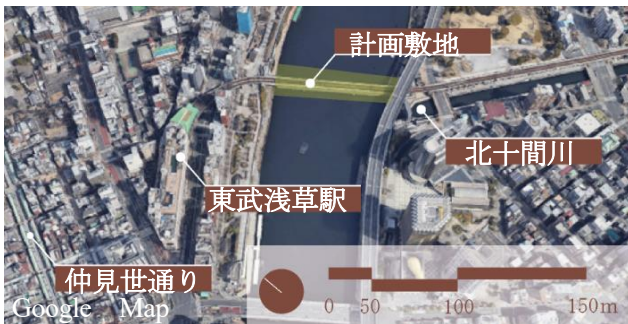


Figure 3. Map of the area around Asakusa Station

#### 4.2 導入施設

東部浅草駅の駅複合型施設及び親水空間の計画に伴い、1) 駅舎 2) 商業施設 3) 親水空間 4) 現東武浅草駅舎の保存 5) スカイツリーまでの動線の設計を行う。

#### 4.3 駅舎

かつての駅舎の雰囲気は残しつつ、仲見世通りをモチーフにした内部空間を持つ駅舎を提案する。

#### 4.4 商業施設

商業施設の一部には伝法院通りの店舗を設置する。伝法院通りは浅草寺の仲見世商店街と交差する形で、両脇に土産物店などが並ぶ2000年代に入ってからのリニューアル事業で江戸の町並みが再現された通りである。しかし、現在、地元の台東区が、店舗の立つ場所は公道上で不法占拠に当たるとして立ち退きを求めていることで問題視されている。

そこで実際に浅草の下町文化を支えてきた伝法院通りの店32店舗を駅舎内に設置することで、駅の活気を生むとともに街並みの構成に寄与させる。

#### 4.5 親水空間

提案する駅舎は隅田川の上の鉄道橋部分に設置するため階段状に段々と階層を下ろしていき、親水空間を提供する。また、船の乗り入れ場も設け、鉄道だけでなく船の結節点を作成する。

#### 4.6 現駅舎の保存

地上7階・地下1階の商業ビルは浅草の街並みに重要な要素をもたらしている。その駅舎部分に展望台や商業施設を取り入れつつ、外観を保存する。

#### 4.7 スカイツリーへの動線

目印ともなるスカイツリーに対し、浅草には遠い拠点から見て判断がつく目印の存在がない。そこで、現駅舎をシンボルとして新しく変容させ、回遊性をさらに高める。

### 5. 参考文献

- [1] 台東区：「台東区観光統計・マーケティング調査」, [https://www.city.taito.lg.jp/bunka\\_kanko/anzentaisaku/keikaku/tyousatoukei/marketing/r5kankoutoukei.files/zentaiban.pdf](https://www.city.taito.lg.jp/bunka_kanko/anzentaisaku/keikaku/tyousatoukei/marketing/r5kankoutoukei.files/zentaiban.pdf). 2024. 06.
- [2] Wikipedia <https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%B5%85%E8%8D%89#:~:text=%E6%B5%85%E8%8D%89%E9%A7%85%20%E3%81%A7%E3%81%AF%20%E6%9D%B1%E4%BA%AC%E3%83%A1>. 2024. 09. 26.
- [3] 東洋経済オンライン：東武浅草駅、まだ知られていない「駅ビル」の秘密 <https://toyokeizai.net/articles/-/475685#:~:text=%E6%9D%B1%E6%AD%A6%E9%89%84%E9%81%93%E3%81%AE%E6%B5%85%E8%8D%89%E9%A7%85%E3%81%AF%E3%80%81>. 2021. 12. 11.
- [4] 東京新聞：「下町の変遷 見守り 90年 都心への玄関口 東武・浅草駅」 <https://www.tokyo-np.co.jp/article/106363>. 2021. 05. 25.